

平成 18 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 ネットビレッジ株式会社
代表者名 代表取締役社長 三浦浩之
(コード番号 2323)
問合せ先 取締役経営戦略室長 木根渕建
(TEL 03 5350 7800)

商号の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 18 年 6 月 29 日開催予定の第 10 回定時株主総会で「定款一部変更の件」として、下記のとおり、商号の変更について付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 新 商 号 株式会社 fonfun
(英文表記 : fonfun corporation)
2. 変 更 日 平成 18 年 10 月 1 日 (予定)
3. 変更の理由 当社は、1997 年 3 月 3 日、インターネット上に仮想村を建設するというアイデアをもとに「ネットビレッジ株式会社」として創業し、企業向けホームページの製作・運営やパッケージゲームソフトの開発・販売などパソコン向けのデジタルコンテンツとサービスを中心に事業を展開してまいりました。
その後、1999 年のインターネット対応型携帯電話の登場とともにサービスを開始し、当社の収益基盤となった「リモートメール」の加入者増加に伴い、電子メールサービスを主要な事業とする、『電子メールサービスプロバイダー』としてモバイル業界そして多くの携帯インターネットユーザーの皆様に、ご認知ご支持頂くようになりました。
昨年度から当社は、新経営陣のもと「第二の創業」を旗頭に、当社独自の COC 戦略 (Crossover Convergence) 1 に基づき、事業面では実績のある「リモートメール」を軸にした収益機会の拡大と新規事業の立ち上げを推進し、『電子メールサービスプロバイダー』から、「便利」「楽しい」をテーマにモバイルを軸にした総合的なインターネットコンテンツとサービスを提供する企業へと転換を図ってまいりました。
今回の商号変更は、本年度 10 周年という企業としてひとつの大きな節目を迎えるなか、このように変貌しようとする当社の新たな企業イメージを確立することを期するものであります。

1. COC (Crossover Convergence) 戦略:

ポータル化などの手法により利用者の囲い込みを行い、それと同時に PC モバイル、リアル デジタル、自社開発 (オリジナル) ライセンス、個人向け 法人向け、国内 海外という領域間の融合、連携、連動を図ることで、個別の商品、サービス、技術から発生する事業機会と収益機会の多様化を目指すものです。

4. 決定方法

新商号については、平成 18 年 4 月 17 日から当社ホームページにおいて公募を行い、5 月 21 日の締切日までに約 750 件の応募をいただきました。これら応募社名候補の中から本日開催の当社取締役会で厳正に検討させていただき、応募社名候補『Phoenix』から連想した、株式会社 fonfun (英文表記: fonfun corporation) を新商号として決定致しました。

『fonfun』は『フォンファン』と読み、以下の 2 つの意味合いをもつ造語です。

1. 『鳳凰 (Phoenix)』の中国語読みの日本語カタカナ表記が『フォンファン』です。『鳳凰』は女性を象徴した鳥の王様であり、「不死鳥」や「蘇生者」という意味をもち、蘇って大きく羽ばたく姿が当社の現在と未来のイメージに一致しています。
2. 『フォンファン』を英語表記にすると『phone fun』(携帯電話の楽しさ)もしくは『phone fan』(携帯電話の熱狂的なファン)となり、携帯を使って生活をより豊かにするという当社のサービスコンセプトにマッチしています。

以上